



SUBARU

Confidence in Motion

EXIGA CROSSOVER 7

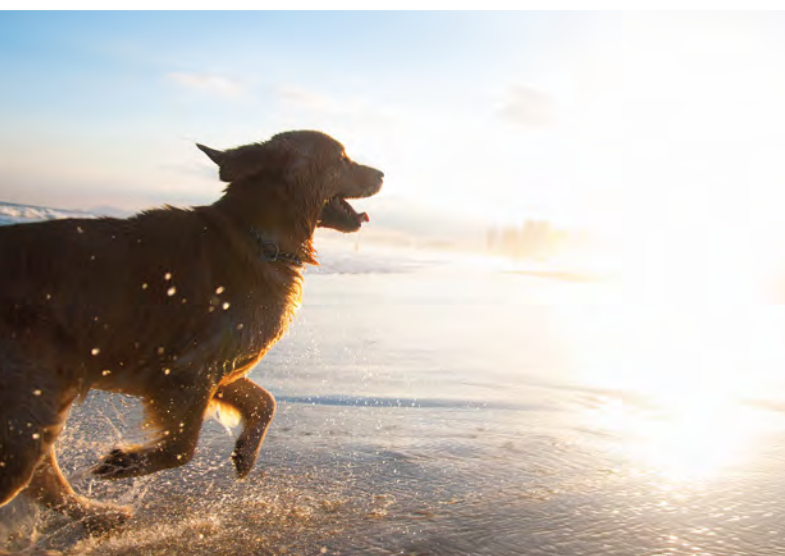
エックス ブレイク
X-BREAK

[EXIGA CROSSOVER 7 2.5i EyeSight 特別仕様車]





PHOTO: クリスタルホワイト・パール(32,400円高・消費税8%込) ナビゲーションシステム、リヤバンパーパネルはディーラー装着オプション 写真は撮影用に点灯しています。写真はすべてイメージです。撮影用の小物は商品には含まれません。



Free, our style is.

自由を謳おう。

自然の中で体を動かす爽快感。

心ゆくまで仲間と過ごす充実感。

遊んで、笑って、たっぷり心を解放しよう。

いつでも、どこでも、

X-BREAKが、最高の遊び場してくれる。



PHOTO: クリスタルホワイト・パール(32,400円高・消費税8%込) リヤバンパーパネルはディーラー装着オプション 写真はすべてイメージです。撮影用の小物は商品には含まれません。



写真はすべてイメージです。撮影用の小物は商品には含まれません。撥水ファブリックシートは耐水仕様ではありません。撥水効果は永久的なものではありません。撥水シーンはイメージです。
 カーゴルームの写真は、リバーシブルカーゴフロアボード使用時のイメージです。
 ロッド、リール、クーラー：株式会社シマノ／サーフボード：ジャスティスサーフボード／ウエットスーツ：BEwet
 ボディボード、フィン：TURBO SURF DESIGNS(株式会社ターボジャン)/シュノーケル、ゴーグル：GULL(株式会社キヌガワ)/バッグ：THE NORTH FACE(ザ・ノース・フェイス)

濡れたままのウェアや、砂の付いた道具はリバーシブルボードに。
 専用のシートには、少しくらい濡れていても気にせず乗れる。
 X-BREAKは、気ままな僕らの良きパートナーだ。



PHOTO:クリスタルホワイト・パール(32,400円高・消費税8%込) ナビゲーションシステム、LEDフォグランプキット、フロントバンパーパネルはディーラー装着オプション 写真はすべてイメージです。



運転支援システム

アイサイト(ver.2)

アイサイトは、カメラで常に前方を監視し、必要に応じて車両を制御する運転支援システム。事故ゼロを目指して磨かれた多彩な機能が、安心と愉しさをさらに深めます。

アイサイト(ver.2)の4つの主な機能

1

プリクラッシュブレーキ*1

万一の時にブレーキを制御して衝突を回避、または被害を軽減。

2

全車速追従機能付クルーズコントロール

高速道路や自動車専用道路での広い車速域(0km/h～100km/h)で先行車に追従し、運転の負担を軽減。

3

AT誤発進抑制制御*2

シフトレバーの入れ間違いやペダルの踏み間違いによる事故を防ぐ。

4

警報 & お知らせ機能

各種の注意喚起によって安全運転をサポート。

*1:前方車両との速度差が30km/hを超える場合は、アイサイト(ver.2)の性能限界から衝突を回避することはできません。また、前方車両との速度差が30km/h以下であっても、状況によっては衝突が回避できないことやプリクラッシュブレーキが作動しない場合があります。*2:前方の壁や障害物の形状、見え方によっては作動しない場合があります。

●全車速追従機能付クルーズコントロールは、高速道路や自動車専用道路でのドライブをより快適に行っていくために、車速と車間距離を適切に制御する運転支援システムです。



2015年度の予防安全性能を評価する試験で 最高ランクを獲得

国土交通省と独立行政法人 自動車事故対策機構(NASVA)が行った安全性能評価試験「予防安全性能アセスメント」で、アイサイト(ver.2)搭載車*が最高ランクを獲得。アイサイト(ver.2)の優れた予防安全性能が高く評価され、「先進安全車プラス(ASV+)」を獲得しました。

*試験車両はCROSSOVER 7 2.5i EyeSight(リヤビューカメラ装着車)
※リヤビューカメラはディーラー装着オプションです。

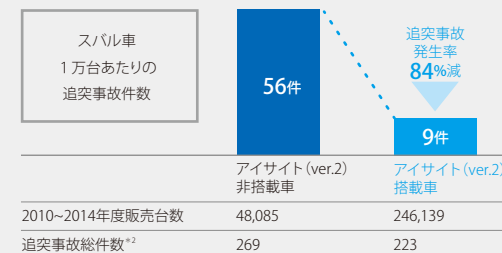
■被害軽減ブレーキ試験:31.9点(32点満点) ■車線はみ出し警報試験:8点(8点満点) ■後方視界情報試験:6点(6点満点)



GOOD DESIGN AWARD 2015
グッドデザイン金賞

2015年度グッドデザイン金賞を
運転支援システムとして
初めて受賞しました。

アイサイト搭載車*1は、非搭載車に比べて
追突事故発生率が
84%減少しました。



公益財団法人・交通事故総合分析センター(ITARDA)のデータを基に独自算出

*1:アイサイト(ver.2)搭載車 *2:2010年度から2014年度に日本国内で販売したスバル車のうち、アイサイト搭載可能モデル(アイサイト搭載車246,139台、非搭載車48,085台)の人身事故件数

▲●アイサイト(ver.2)だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。アイサイト(ver.2)は、運転者の判断を補助し、事故被害や運転負荷の軽減を目的としています。わき見運転やぼんやり運転などドライバーの前方不注意を防止したり、悪天候時の視界不良下での運転を支援する装置ではありません。また、あらゆる状況での衝突を回避するものではありません。運転時は常に先行車両との車間距離や、周囲の状況、運転環境に注意して必要に応じてブレーキペダルを踏むなど車間距離を保ち、安全運転を心掛けてください。●アイサイト(ver.2)の認識性能・制御性能には限界があります。●その他、アイサイト(ver.2)のご使用について重要な注意事項が記載されておりますので、必ず取扱説明書をお読みください。●アイサイト(ver.2)の詳細は、販売店にお問い合わせください。

